corega 株式会社 コレガ　Y613-07313-05 Rev.A

らくらく導入ガイド

CG-WLBARAGL-P／CG-WLBARAGL-U／CG-WLBARAGL

〈お願い〉本書は本製品でインターネットに接続するまでの手順を紹介しています。本書と付属の「Q＆A」を合わせてご覧になり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
設定に使用するパソコンがWindows XP／2000の場合は「コンピュータの管理者」又は「Administrator」権限のユーザ名でログオンしてください。
本書に記載のイラストや画面は、実際と多少異なる事があります。

商品各部の名称

1 回線契約とプロバイダを確認しよう

1 事前に回線契約とプロバイダの契約を済ませ、ブロードバンド回線が開通している事をご確認ください。

2 契約時にいただくか、もしくは送付されてきた、接続情報の書類をお手元にご用意ください。

2 箱の中から設定に必要なものを取り出そう

A 〈親機単体モデル〉 CG-WLBARAGL

B 〈子機カードセット〉 CG-WLBARAGL-P（CG-WLBARAGL＋CG-WLCB54AG2）

C 〈子機USBセット〉 CG-WLBARAGL-U（CG-WLBARAGL＋CG-WLUSB2AGST）

A B C 共通

＋

B の場合

または

C の場合

3 親機（WLBARAGL）を接続して電源を入れよう

事前にモデムとパソコンの電源を切った状態で行ってください。

1 スタンドとアンテナを取り付けます。

注1 本商品をお使いになる前に、モデムにパソコンを接続して使用されていた場合は、モデムの電源を切り、30分ほどたってから接続してください。

注2 ここで、有線でお使いになるパソコンがある場合のみ、WLBARAGLのLANポートの1〜4のいずれかと、パソコンを接続します。

2 LANケーブルを、WLBARAGLのWANポートとモデムのLANポートに接続します。
※ルータをブリッジとしてお使いになる場合は「Q＆A」の11ページをご覧いただき、本商品をアクセスポイントとしてご使用ください。

3 親機にACアダプタを接続します。

4 モデム→ルーター→パソコン の順に電源を入れます。

5 前面の電源ＬＥＤが点灯していることを確認します。

4 B C をお使いの方は… 子機（WLCB54AG2）（WLUSB2AGST）を使えるようにしよう

A（親機単体モデル）をお使いの方は→この下の **5** へお進みください。

無線LAN内蔵パソコンをお使いの方は→裏面の **6b** へお進みください。

注意 子機は手順 **8** が終わるまでパソコンに取り付けないでください。

1 ユーティリティディスクを、パソコンのCD-ROMドライブに入れます。
※アクティブコンテンツに関する注意文が表示された場合には「はい」をクリックしてください。

2 自動的に次の画面が表示されるので、「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

注意 次からはWindows XP/2000の場合の手順となります。Windows Me/98SEの場合は、下記の画面にて該当する方をクリックして表示される画面にそって進み、終了後、本書裏面の「6b」へお進みください。

3 「インストールのご注意」をご覧の上、もう一度「無線ＬＡＮソフトウェアインストール」をクリックします。

4 お使いの環境により表示される画面が異なります。環境に合わせてお進みください。

●**Windows XP SP2の場合**
「実行」－「実行する」の順にクリックします。
●**Windows XP SP1の場合**
「開く」をクリックします。
●**Windows 2000の場合**
「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して「ＯＫ」をクリックします。
※Internet Explorer6.0の場合は「開く」をクリックします。

5 **6** の画面が表示されるまで、全て「次へ」をクリックします。

6 次のような警告の画面が表示されますが、「続行」または「はい」をクリックします。

7 「InstallShieldウィザードの完了」の画面が表示されたら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックし「完了」をクリックして、パソコンを再起動します。

8 再起動完了後、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出します。

9 ここで、パソコンのPCカードスロット、またはUSBポートに無線LAN子機を取り付けます。
※Windows 2000の場合は **11** へ進みます。

10 ドライバのインストールが始まり「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。

●**Windows XP SP2の場合**
「いいえ、今回は接続しません」を選択し「次へ」をクリックします。
次の画面で「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し「次へ」をクリックします。
●**Windows XP SP1／2000の場合**
「次へ」をクリックします。

11 お使いの環境によって、次のような警告の画面が表示されますが、「続行」または「はい」をクリックし、「完了」をクリックします。
※子機がWLUSB2AGSTで、Windows XPの場合は、**10**〜**11** の手順をもう一度くり返します。

12 パソコンを再起動します。
（Windows XPの場合は「完了」をクリックして再起動してください。）

5 お使いのパソコン・子機の環境を確認しよう

「JumpStart」とは…
無線LAN設定 及び 高セキュリティ設定が簡単に行える設定技術です。

対応機種
※2005年10月現在

子機カード：CG-WLCB54AG2（セット品 **B**）
子機ＵＳＢ：CG-WLUSB2AGST（セット品 **C**）
子機ＰＣＩボード：CG-WLPCI54AG2

パソコン１台のみ	使用しているOSがWindows XP または 2000で、子機がJumpStartに対応している	**6a** へ
パソコン２台以上	使用しているOSが全てWindows XPで、子機が全てJumpStartに対応している	
	使用しているOSが全てWindows 2000で、子機が全てJumpStartに対応している	
	使用しているOSが全てWindows XPと2000の混在で、子機が全てJumpStartに対応している	

パソコン１台のみ	無線LAN内蔵のパソコンを使用している	**6b** へ
	子機がJumpStart非対応商品（他社製無線LAN子機など）である	
	OSがWindows XP／2000以外である	
パソコン２台以上	使用しているパソコンの中に、無線LAN内蔵のパソコンがある	
	子機の中にJumpStart非対応商品（他社製無線LAN子機など）がある	
	OSがWindows XP／2000以外のものがある	

6a JumpStartを使って設定しよう

1 デスクトップ上の「JumpStart」アイコンをダブルクリックします。

2 「新規のワイヤレスネットワークを作成する」を選択します。

「次へ」をクリックします。

3 **接続可能な無線ネットワークの検索が始まります。終了するまでお待ちください。**

4 ルータのステータスＬＥＤの点滅パターンが、画面上のＬＥＤの点滅パターンと一致している事を確認します。

「はい」をクリックします。

5 「パスワードの入力」に、任意のパスワードを入力します。

「パスワードの確認」に、上と同じパスワードを入力します。

「次へ」をクリックします。

6 **ネットワークの設定が開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。**

7 「JumpStartが完了しました！」の画面が表示されます。

「完了」をクリックします。

設定終了後、本書 ⑦ へお進みください。

6b JumpStartに対応していない場合

JumpStartを使わずに設定を行います。本商品に付属の「Q&A」の13ページの「JumpStartに対応していない子機は使えないの？」をご覧ください。

終了後、本書 ⑦ へお進みください。

7 モデムの種類を確認しよう

接続事業者やサービスの内容によって、使用するモデムにルータ機能が付いているものと付いていないものがございます。モデムの種類に合った設定が必要となりますので、右の表（※）でご契約中のサービスをご確認いただき、対応するステップにお進みください。

※一部サービスにより、モデム または ＩＰ電話機器にルータ機能が付いている場合があります。その場合は、本商品のルータ機能を「使用しない」でお使いください。設定に関しては、付属の「Ｑ＆Ａ」の１１ページの「ルータ機能を無効にすることはできないの？」へお進みいただき、設定終了後、⑨ へお進みください。

注意：このような場合は、必ず接続事業者へ確認してください！

- **●モデムにルータ機能が付いているかどうか分からない場合**
- **●ご契約中の接続事業者が右の表の中に無い場合**

→モデムにルータ機能が付いているかどうか、および 接続方式をご確認の上、右の表で該当するものを選び、「進み先」へお進みください。

〈2005年10月現在〉

該当接続サービス名（一例）	モデムのルータ機能	接続方式	進み先
NTT東日本／西日本（Bフレッツ／フレッツ・ＡＤＳＬ）	なし（※一部サービスにより「あり」）	PPPoE	8a
東京電力（ＴＥＰＣＯひかり）	なし（※一部サービスにより「あり」）		
ケイ・オプティコム（ｅｏホームファイバー）	なし		
九州通信ネットワーク（ＢＢＩＱ）	なし（※一部サービスにより「あり」）		
その他ＡＤＳＬ・ＦＴＴＨ接続サービス	なし		
有線ブロードネットワークス（ＩＰ接続する事業者の場合）	なし（※一部サービスにより「あり」）	DHCP	8b
Ｙａｈｏｏ！ＢＢ	なし（※一部サービスにより「あり」）		
CATV各社サービス	なし（※一部サービスにより「あり」）		
その他ＡＤＳＬ・ＦＴＴＨ接続サービス	なし		
NTT西日本（フレッツ光・プレミアム）／イー・アクセス／アッカ・ネットワークス	あり	—	「Q&A」11ページへ
その他ＡＤＳＬ・ＦＴＴＨ接続サービス	あり		

8a ルータ設定～PPPoE接続の場合

1 「簡単ルータ接続ソフト」をパソコンのＣＤ－ＲＯＭドライブに入れます。

※お使いの環境により次のような画面が表示される場合があります。その場合、以下のように設定を行ってください。

①「設定を保存する」をクリックし、現在の設定を保存します。

②「設定開始」をクリックします。

③「今すぐ再起動」をクリックします。

④再起動後、CD-ROMを一旦取り出し、再び挿入します。

2 次のいずれかの画面が表示されます。

「ログイン」をクリックします。

3 ユーザ名を入力する画面が表示されます。

ユーザ名に「root」を入力します。

パスワードは空欄にします。

クリックします。

4 「次へ」をクリックし、次の画面に進みます。

クリックします。

5 「PPPoE（FLET'Sシリーズ）」を選択します。

選択します。

「次へ」をクリックします。

6 「接続ユーザ名（接続ユーザID）」「接続パスワード」「パスワードの確認」を入力します。

入力します。

※フレッツの場合、ユーザ名とプロバイダ識別子（@以降）が必要です。プロバイダからの送付書類を参考に入力してください。（左の画面は一例です。）

入力します。

上で入力したパスワードと同じものをもう一度入力します。

「次へ」をクリックします。

7 フレッツ・スクウェアの利用の有無を選択します。

フレッツ・スクウェアを利用する場合は「西日本」または「東日本」から選択します。フレッツ・スクウェアを利用しない場合は「利用しない」を選択します。

「次へ」をクリックします。

8 「設定完了」の画面が表示されます。

「保存」をクリックします。

9 再起動を促すダイアログが表示されます。

「OK」をクリックし、ルータを再起動します。

10 通信テストが正しく行われたことを確認し、「終了」をクリックしてください。

8b ルータ設定～DHCP接続の場合

1 「簡単ルータ接続ソフト」をパソコンのＣＤ－ＲＯＭドライブに入れます。

※お使いの環境により次のような画面が表示される場合があります。その場合、以下のように設定を行ってください。

①「設定を保存する」をクリックし、現在の設定を保存します。

②「設定開始」をクリックします。

③「今すぐ再起動」をクリックします。

④再起動後、CD-ROMを一旦取り出し、再び挿入します。

2 次のいずれかの画面が表示されます。

「ログイン」をクリックします。

3 ユーザ名を入力する画面が表示されます。

ユーザ名に「root」を入力します。

パスワードは空欄にします。

クリックします。

4 「次へ」をクリックし、次の画面に進みます。

クリックします。

5 「IP自動取得（DHCP）」を選択し、「次へ」をクリックします。

選択します。

クリックします。

6 「保存」をクリックします。

クリックします。

7 再起動を促すダイアログが表示されます。

「OK」をクリックし、ルータを再起動します。

8 通信テストが正しく行われた事を確認し「終了」をクリックしてください。

9 設定完了！

デスクトップ上の「Internet Explorer」等、Webブラウザのアイコンをクリックするとインターネットに接続します。

コレガホームページにアクセスしてみよう！

アドレスバーに「http://www.corega.co.jp/」と入力し、「Enter」キーを押してください。

製品仕様

■WLBARAGL

項目	仕様
■WAN側サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）／IEEE802.3（10BASE-T）
■WANインタフェース	
ポート	RJ-45×1
規格	100BASE-TX／10BASE-T、Full Duplex／Half Duplex、オートネゴシエーション
MDI／MDI-X切換	自動認識
■LANインタフェース	
ポート	RJ-45×4
規格	100BASE-TX／10BASE-T、Full Duplex／Half Duplex、オートネゴシエーション
MDI／MDI-X切換	全ポート自動認識
■電源部（ACアダプタ）	
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
定格入力電流	1.0A
■無線部	
国際規格	IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b、IEEE802.11
国内規格	ARIB STD-T66、STD-T71
伝送速度	IEEE802.11a／g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b：11/5.5/2/1Mbps
アンテナ形式／タイプ	ダイポールアンテナ／ダイバシティ方式
周波数帯域	IEEE802.11a：5.180GHz～5.320GHz IEEE802.11g／b：2.412GHz～2.472GHz
チャンネル数	IEEE802.11a：8ch（36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64） IEEE802.11g／b：13ch（1～13）
■環境条件	動作時：温度0～40℃／湿度90%以下（結露なきこと）
	保管時：温度-20～60℃／湿度95%以下（結露なきこと）
■外形寸法	33（W）×104（D）×156（H）mm（アンテナ、突起物含まず）

■工場出荷時の設定〈WLBARAGL〉

■管理者設定		■ワイヤレス基本設定	
ユーザ名	root	通信モード	Infrastructure
パスワード	（設定なし）	ESSID	JumpStart-P1-xxxxx（xxxxxはランダム）
システム名	CG-WLBARAGL	チャンネル	IEEE802.11a：36、g/b：6
■ネットワーク設定		暗号化	無効
IPアドレス	192.168.1.1	802.11モード	g/b
サブネットマスク	255.255.255.0	Super A/G	無効
		eXtended Range	無効

■WLCB54AG2／WLUSB2AGST

	CG-WLCB54AG2	CG-WLUSB2AGST
■無線部		
PCインタフェース	PC Card Standard（CardBus）Type II準拠	USB2.0／1.1準拠
国際規格	IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b、IEEE802.11	
国内規格	ARIB STD-T66／STD-T71	
周波数帯域	IEEE802.11a：5.180GHz～5.320GHz IEEE802.11g／b：2.412GHz～2.472GHz	
チャンネル数	IEEE802.11a：8ch（36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64） IEEE802.11g／b：13ch（1～13）	
伝送方式	直交周波数分割多重変調方式（OFDM）、直接拡散スペクトラム拡散方式（DS-SS）	
アクセス方式	CSMA／CA	
伝送速度	IEEE802.11a／g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b：11/5.5/2/1Mbps	
セキュリティ	ESSID方式（IEEE802.11：ID（文字列）による識別） WEP（IEEE802.11：64/128/152bit） WPA／WPA2　PSK（パーソナル）、WPA／WPA2　EAP（エンタープライズ）	
アンテナ形式	PCBアンテナ	チップアンテナ
アンテナタイプ	ダイバシティ方式	シングルアンテナ方式
通信モード	Infrastructure／AdHoc（IEEE802.11a使用時は36～48chで対応）	
■電源部		
定格入力電圧	DC3.3V	DC5V
最大消費電力	送信時：1.3W、受信時：730mW	送信時：2.4W、受信時：1.5W
■対応ＯＳ	Windows XP／2000／Me／98SE	
■対応ＰＣ	DOS/V／PC98-NX	
■動作時温度／湿度	0～55℃／90%以下（結露なきこと）	0～40℃／90%以下（結露なきこと）
■保管時温度／湿度	−20～60℃／95%以下（結露なきこと）	
■外形寸法	54（W）×121（D）×5（H）mm	29（W）×82（D）×13（H）mm

■工場出荷時の設定〈WLCB54AG2／WLUSB2AGST〉

項目	設定
通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
チャンネル	Auto
暗号化	無効
Super A/G	ON（圧縮）
eXtended Range	無効

おことわり